

# 東邦大学 複合物性研究センター 研究会 ゼロギャップ電気伝導体

日時：2007年7月30日(月) 11:00~17:15

会場：東邦大学 理学部II号館 2階大会議室

## 参加費無料

ただし参加登録は必要です。参加登録を希望される方は、事務局(西尾)までお名前とご所属をお知らせください。

主催：東邦大学 複合物性研究センター

共催：文科省科研費特定領域研究

「新しい環境下における分子性導体の特異な機能の探索」

世話人：梶田晃示、西尾豊

事務局：西尾豊(東邦大学理学部物理学科)

TEL:047-472-6997 FAX:047-472-6988

E-mail: nishio@ph.sci.toho-u.ac.jp

## プログラム

※講演題目は仮です。

- 11:00~11:10 「はじめに」 梶田晃示 (東邦大学)
- 11:10~11:40 「有機ゼロギャップシステムの最近の進展についてー圧力と磁場」  
田嶋尚也 (理化学研究所)
- 11:40~12:00 「 $\alpha$ -(BEDT-TTF)<sub>2</sub>I<sub>3</sub>の第一原理電子状態計算」  
木野日織 (物質・材料研究機構)
- 12:00~12:20 「有機伝導体におけるゼロギャップ出現の条件」  
森 健彦 (東京工業大学)
- 13:20~13:40 「 $\alpha$ -(BEDT-TTF)<sub>2</sub>I<sub>3</sub>塩における静水圧下磁場誘起SDW」  
片山新也 (名古屋大学)
- 13:40~14:10 「 $\alpha$ -(BEDT-TTF)<sub>2</sub>I<sub>3</sub>における異常なホール効果」  
小林晃人 (名古屋大学)
- 14:20~14:40 「ゼロギャップ状態と電荷の不均化」  
高橋利宏 (学習院大学)
- 14:40~15:00 「 $\theta$ -(BEDT-TTF)<sub>2</sub>I<sub>3</sub>の高圧力下NMR:ゼロギャップ状態の可能性」  
宮川和也 (東京大学)
- 15:00~15:20 「ゼロギャップ分子性導体に静電キャリアー注入は可能か？」  
山本浩史 (理化学研究所)、川楯義高 (東邦大学)
- 15:20~15:50 「グラフェンの特異な電子物性ー理論的側面から」  
安藤恒也 (東京工業大学)
- 16:00~16:25 「多層Dirac電子系における負の層間磁気抵抗とゼロモード」  
長田俊人 (東京大学物性研究所)
- 16:25~16:45 「 $\alpha$ -(BEDT-TTF)<sub>2</sub>I<sub>3</sub>の層間縦磁気抵抗ー温度依存性ー」  
菅原滋晴 (東邦大学)
- 16:45~17:05 「ゼロギャップ電子系とバンド間磁場効果」  
福山秀敏 (東京理科大学)
- 17:05~17:15 「まとめ」 福山秀敏 (東京理科大学)

↓詳細はホームページをご参照下さい。

<http://www2.ph.sci.toho-u.ac.jp/nishio/sympo/>